



## 実りある2学期！順調に流れつつ

日頃より、本校の教育活動にご支援、ご協力いただきありがとうございます。2学期がスタートし、約1ヶ月が経過しました。お子様の健康観察・検温とコロナウイルス感染症予防にご協力いただき、保護者の皆様へ感謝いたします。

スペインのコロナウイルス感染者も徐々に減って来ており、もう少しの辛抱かと思われます。本校では、これまでカタルーニャ州の教育庁から指示があったことについて、その都度、皆様へ「学校における新型コロナウイルス感染症に関連した対応について」という文書を配付しお伝えしております。

この文書は、園児児童生徒を含むすべての学校関係者の健康と安全を第一にすること、そして本校の教育活動を継続するための手立てを掲載しています。是非、お読みいただき、ご家庭でお子様と共に再確認され、引き続き一人ひとりが感染予防を徹底していただければと思います。

さて、9月に予定されていた学校行事「水泳教室」、「宿泊学習」、「社会科見学(町探検、警察署見学、博物館見学)」、「幼稚部遠足」は、すべて実施することができました。

これらの学校行事に行く前と戻ってきた後の子どもたちの姿、特に顔の表情がまったく違っていました。なぜなら、子どもたちは、校外での活動を通して「本物を見て」、「本物に触れて」、「本物を体験して」きたからでしょう。つまり、そこでしか経験できなかったことが大きな力になっているからこそ充実感があり、そのため、どの子どもたちからもやりきったという思いが表情に表れていたのだと思います。

10月は、「学習発表会」が予定されております。今後、子どもたちは「学習発表会」への練習に熱が入ってきます。今回の「学習発表会」では、これまでの学習で得た力を保護者の皆様を感じとっていただければうれしく思います。

また、ご家庭でお子様を「褒めて、認めて、励ます」ことは、子どもたちの自己肯定感を高めます。是非、励ましのお声がけをよろしくお願いいたします。この「自己肯定感を高めること」については、教職員にも会議等で話しております。

結びになりますが、夏休み明け以降、11名の転入生があり、現在、園児児童生徒数が59名になり、ますます活気が満ち2学期が順調に流れつつあります。ご家庭でもお子様の健康観察、体調管理にこれまで同様、よろしくご配慮をお願いいたします。子どもたちがバルセロナ日本人学校へ通えて良かったと思えるよう教職員一同で盛り上げていきますので、よろしくお願いいたします。

(文責 佐藤 修司)

## 行事予定

10月 4日(月)～8日(金) 教育相談週間  
 7日(木) 模試(中)  
 11日(月) プエンテ  
 12日(火) スペインの日  
 14日(木) 避難訓練(テロ)  
 22日(金) 学習発表会(幼・中)  
 23日(土) 学習発表会(小)  
 25日(月) 振替休日(学習発表会)  
 29日(金) 芸術の日(小・中)  
 23日(土)～29日(金) 学校評価(幼小中)  
 11月 1日(月) 全聖人の祝日

## めざす子ども像

バ バイタリティに富んだ、たくましい子ども  
 ル ルールを作り、守る子ども  
 セ 世界にはばたく、元気な子ども  
 ロ 論理的に考え、自ら学ぶ子ども  
 ナ 仲良く、助け合う子ども

【10月のめざす姿 『ロ』】  
 ○学習のまとめの発表会

※給食こんだては、給食センターの都合により  
 変更の可能性もあります。

## *i Que aproveche!* 給食こんだて

10月6日	Pasta con salsa carbonara (カルボナーラ) Merluza al horno con salsa verde (メルルーサのオーブン焼きパセリソース掛け) Ensalada con maiz (サラダ)、Pan (パン)、Yogurt (ヨーグルト)
10月13日	Croquetas de pollo (コロッケ) Fideuá (フィデウア) Ensalada con pepino (サラダ)、Pan (パン)、Fruta (フルーツ)
10月20日	Judias verdes y patatas (インゲン豆とジャガイモのボイル) Albondigas de ternera estofadas (牛ひき肉のミートボール) Ensalada con aceitunas (サラダ)、Pan (パン)、Fruta (フルーツ)
10月27日	Garbanzos y verduras (ひよこ豆と野菜の煮物) Tortilla de patatas (スペインオムレツ) Ensalada con tomate (サラダ)、Pan (パン)、Fruta (フルーツ)

## ¿Cómo están todos?

## 『心の根っこ』を大切に

本校幼稚部は、バルセロナにおける日本語での幼児教育環境の充実を目的とし、バルセロナ水曜会、海外子女教育振興財団のサポートの下、2011年6月27日に創立されました。

初年度は12名でスタートしたものの、在園児数が10名以下になる年もありましたが、その後は安定した園児数となり、園児定員枠及び職員増員、第二教室の増築、備品の充実等を経て、現在20名の子どもたちが登園をしてくれています(2021/10/01 現在)。

感染症対策開始後はピンチをチャンスに変える!の言葉通り、厳しい規制があったからこそ取り組みが定着してきた少人数指導、学年別活動を充実させてきました。今後もひとりひとりの心の根っこをますます強く、遅くはぐぐむことができるよう皆様のお力添えを宜しくお願いいたします。(担当 園長 吉田美保)



創立記念制作活動



2021年2学期在園児

お話の時間

